

## 《4/22（水）委員による歩行体験の意見交換内容》

### 【役場～駅】

#### ○役場→駅

- ・神門踏切の手前、自転車道がなくなり、歩道を通らざるを得ない。
- ・神門踏切を渡ったすぐの歩道に標識があり、子供たちなど隊をなして歩くと危険。

#### ○駅→役場

- ・駅から左に道なりに進むと、神門踏切内の歩道が狭く、危険。

### 【駅】

- ・駅舎に入る南側入口を車いすの通れるスロープにして欲しい。
- ・駅舎に入る南側入口は、タクシー乗り場の後ろを通り、エンジンが常にかかっているため、環境に悪い。別の個所から駅舎に入るスロープを作って欲しい。
- ・駅舎に上がる段差が高すぎる。
- ・現在、駅では車いす団体の電車乗降を、事前連絡することにより、駅舎側ホームへ変更する配慮をしてくれている。それにより、電車利用も可能となり便利となっているので、ぜひ駅舎へ入るための改善もお願いしたい。
- ・女性用トイレに、便器真正面の手すり（横の手すりは設置済）を設置して欲しい。
- ・駅前の交通量が激しく、特に朝夕は、自転車や歩行は非常に危険であるため、送迎の車などは近くの空き地等に止めるなどし、車両の進入禁止をして欲しい。

### 【駅～玉前神社入口交差点】

#### ○駅→玉前神社入口交差点

- ・平坦だが、歩道は狭く、車道との区別がされていないため危険。特に、車いすの方は、車と同じ目線となり、歩行者より恐怖を感じると思う。

#### ○三芳堂付近

- ・郵便ポスト、電柱などの構造物があり、自転車や車いすは曲がりづらい。西側への移設は可能か。

### 【駅～駅入口交差点】

#### ○駅→駅入口交差点

- ・郵便局へ曲がる角は自転車では曲がれない。引いてあるくにも交通量が多く、危険。

#### ○JA長生付近

- ・雨天時、グレーチング蓋（網目のあらいもの）が自転車でブレーキをかけると滑り、危険。

## 【国道】

- ・道路舗装が痛み、窪み箇所もあり、歩きづらい。
- ・商店の商品陳列、看板が歩道に見受けられ、歩行の妨げとなっている。
- ・商店のはみだしている商品陳列、看板について指導を行い、改善が見られない場合は、町で条例化を考えてみては。
- ・大型車は国道を通さず、海岸線を通すことは可能か。
- ・歩道に傾斜があり、自転車や歩行は不安定で危険。車いすは通行できない。車の侵入部分には路肩機を置き、歩道は平らな形にして欲しい。
- ・玉前神社入口交差点とタカラ鮮魚店脇交差点について、歩道と車道の段差が大きく、歩きづらい。
- ・国道について、車道を現状のままとすれば歩道幅員を用地買収により確保することや国道を一方通行化にすることにより車道の一部を歩道にし、バリアフリーとして安全に歩行できるのでは。
- ・駅入口交差点から1区にかけては、車いすが全く通ることができない。

## 【全体的な意見等】

- ・歩道の狭さにさらに電柱が障害となっている箇所が多い。
- ・商工会1階トイレを車いすの方が利用できるようにして欲しい。また、手すりの設置もお願いしたい。
- ・市街地に、高齢者の休憩場所がないので、玉前神社近くの道にベンチを設置して欲しい。
- ・家のフェンスや垣根など、景観も考え、統一させたまちづくりをしてみてもは。
- ・既存の構造を生かし、排水暗渠があることを感じさせない歩道作り（排水路を歩道側にする等）をすることにより、GSSセンター横のような道路を目指せるのでは。
- ・全域に問題があり、莫大なお金と時間を要する。  
今後、ますます高齢化が進むこの町をどうして行きたいのか。町の活性化として観光を主に考えていくのか。歩道をただ平らにするだけの問題でなく、それらに基づき、長い計画の中で、どこから取り組むべきかを検討すべき。